

令和6年10月号

No.2



Nagasaki Goto Chuoh Hospital

長崎県五島中央病院だより

「絆」



新任医師紹介

消化器内科

田島 和昌



2回目の五島勤務です。
精一杯、頑張りますのでよろしく
お願いします。

循環器内科

谷 真太郎



患者様第一を信条に頑張ります。
心臓のことで心配なことがあれば
いつでもご相談ください。

血液内科

松本 和幸



五島での勤務は初めてとなります。
不慣れですが精一杯尽力します
のでよろしくお願いします。



アルコール依存症って何？

長い期間にわたってお酒を大量に飲み続けることで
お酒を止められなくなる病気のこと



大量の飲酒で脳の仕組みが
変化することが原因!!



アルコール依存症診断テスト

【1項目当てはまるごとに1点】 (新久里浜式アルコールスクリーニングテスト男性版 ※女性版も別であります。)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 食事は1日3回、規則的にとることができていない。 | <input type="checkbox"/> 酒を飲まなければいい人だとよく言われる |
| <input type="checkbox"/> 糖尿病、肝臓病、または心臓病と診断され、その治療を受けたことがある | <input type="checkbox"/> 家族に隠すようにして酒を飲むことがある |
| <input type="checkbox"/> 酒を飲まないと言えないことが多い | <input type="checkbox"/> 酒が切れたときに、汗が出たり、手が震えたり、イライラや不眠など苦しいことがある |
| <input type="checkbox"/> 二日酔いで仕事を休んだり、大事な約束を守らなかったりしたことがある | <input type="checkbox"/> 朝酒や昼酒の経験が何度かある |
| <input type="checkbox"/> 酒をやめる必要性を感じたことがある | <input type="checkbox"/> 飲まない方がよい生活を送れそうだと思う |

判定：4項目以上当てはまる方はアルコール依存症の疑いがあります

オープンカンファレンスを

開催しました!



第150回
2024/8/27

「高齢者に対する口腔ケアとオーラルフレイル」

米山歯科医院 院長 米山 須弥也 先生



第151回
2024/9/17

「摂食嚥下障害の評価の実際(体験、見学)」

五島中央病院 耳鼻咽喉科 松本 浩平 先生

「その人らしく食べることをどのようにサポートするか」

五島中央病院 摂食嚥下認定看護師 久保 桂 先生

医療や介護の現場において、窒息症例の裁判事例が多く実在します。摂食嚥下障害の方に携わる私たちは嚥下の仕組みを理解し、誤嚥とはどういふものかを知っておく必要があります。また、認知症による影響などで嚥下機能が今後どのような経過をたどっていくのかを知り、本人や家族と共有できる取り組みを行う事が重要です。今回は嚥下機能を評価する方法として嚥下内視鏡検査と、嚥下造影検査の説明を交えて研修会をさせていただきました。たくさんのご参加ありがとうございました。

今後の予定

第152回 2024年10月15日

「高齢者の栄養管理と嚥下食の工夫」

五島中央病院 栄養科 管理栄養士

江頭 清美 先生

第153回 2025年1月28日

「認知症関連」

佐世保中央病院 精神保健福祉士

日和田 正俊 先生



部署紹介

リハビリテーション科

リハビリテーション科はリハ科医師1名、理学療法士9名、作業療法士5名、リハビリ助手3名のスタッフで活動しております。

病院2階に位置しているリハビリテーション科は理学療法室、作業療法室の他、物理療法室、水治療室を有しています。

リハビリテーション科では主に急性期の外傷や骨折術後の運動器疾患を有する方、脳梗塞、脳出血など麻痺を伴う脳血管疾患の方、肺炎や慢性の肺疾患により呼吸機能が低下した呼吸器疾患の方、外科の術後や内科の炎症性疾患などにより安静臥床によって生じた廃用症候群を有する方など、身体機能の低下や日常生活に支障をきたす状態となった入院患者様に対し、理学療法、作業療法を提供させて頂いております。

身体機能の改善や日常生活動作の獲得により、生活の場への退院を目指して日々取り組んでいます。

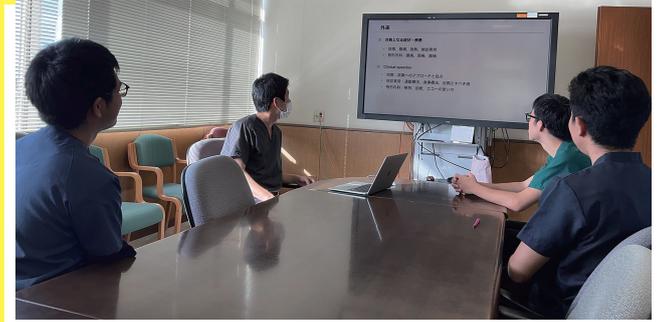
また退院後もリハビリ継続が必要な患者様に対し外来での対応も行っております。

その他、五島地域リハビリテーション広域支援センターとして圏域のリハビリ関係機関と協力して地域の関係者向けの研修会の開催やリハビリ支援の提供などにも取り組んでいます。



当院の初期臨床研修の紹介

当院では、五島医療圏の中核病院の役割を全うするとともに研修医指導にも力を入れております。研修医は、患者さんの診療や治療のサポートを通じて、日々の臨床業務に従事しながら、医療の知識と技術の向上、および離島・へき地特有の課題に向き合い、医療従事者として経験を積む機会を提供できればと思い指導しております。



1. 診療チームへの参加

指導医と協力して診療チームに加わり、外来診療や入院患者のケアに取り組みます。診断や治療方針の立案に関与し、診療経験を積むことで患者さんのニーズに応える総合的な医療スキルを習得します。

2. 症例検討・カンファレンスの参加

当院では各診療科で定期的に症例検討会やカンファレンスが開催され、積極的に参加してもらっています。様々な分野の症例を複数の視点からアプローチし、ディスカッションを通じて判断力を養い、複合的な知識と対応力を身につけることが目標です。

3. 救急対応

救急外来では、急患に対する初期対応やトリアージなどに関わってもらいます。救急医療は迅速な判断力と対応力が求められる場で000あり、研修医が多様な症例に直面しながら、実践的な経験を積む絶好の機会となります。

4. 離島・へき地医療の課題と研修医の役割

離島やへき地では医療資源・医療従事者の慢性的な不足、交通アクセスの困難さ、迅速な緊急医療対応の限界などの課題があり、こうした環境下での医療に関わることで、都市部とは異なる医療の課題を学ぶ機会を得られます。また、患者との距離が近い地域医療ならではの信頼関係の構築や、地域住民の健康を支える責任感を養うことができます。

5. 研究活動と学術発表

研修期間中には、学術発表に参加する機会も提供されます。医療現場だけでなく、学術的な観点からも医療を深く理解し、最新の知見を実践に取り入れる力を養います。離島・へき地医療の現場での経験を活かした研究は、これらの地域の医療改善に向けた貴重な知見となります。

研修医の皆さんは、医療の現場で実践的な経験を積みながら、専門的な知識と技術を高め、患者さんに質の高い医療を提供できるよう努めています。また、離島やへき地医療での経験は、限られたリソースの中での対応力を高め、医師としての幅広い視点を養う重要な機会です。当院では、研修医がこのような経験を通じて成長できるよう、全力でサポートしています。

薬局からの豆ちしき

「子供の薬、何と混ぜれば大丈夫なの？」

お子様に出される薬、いつもちゃんと飲んでくれればいいけど、飲んでくれない時がありますよね。

そんな時、なにかと混ぜて飲ませたいと思ったことはありませんか？

でも、混ぜて逆に苦くなったらどうしよう…と悩むこともあるのでは？

そこで、お子様向けのお薬とジュースなどの飲み合わせをまとめてみました。全ての薬を調べてはいませんが、もしもお子様が進むのを嫌がるのであれば参考にしてみてください。



子供用のお薬を混ぜるときの 基本的なポイントと注意点

POINT!



その①

味の濃い食品は薬の苦みや独特な香りをマスクしやすいです。

例) ココア、プリン、アイスクリーム、ゼリー、ジャム (粒のあるイチゴよりも粒のないリンゴ)

その②

酸性飲料 (酸っぱさを感じるようなもの) は、薬の苦い味を隠すためや効き目を保つためのコーティングをはがすので、逆に苦くなったり、お薬の効き目が弱くなることがあります。

例) ヨーグルト、リンゴジュース、オレンジジュース、乳酸菌飲料、スポーツ飲料

その③

アイスやジャムで薬を飲ませるときは完全に混ぜるのではなくて、薬を間にはさむようにして飲ませる方がよいといわれています。

CHECK!



その①

混ぜた薬はすぐに飲んでください。

そのままにしておくと苦味がでてきたり、薬の効き目が低くなってしまふ時があります。

その②

混ぜるとダメなものとは混ぜないでください。

苦い味が強く出てきてお薬が飲めなくなったり、薬の効き目が弱くなったりするのでやめてください。

最後に、お薬がちゃんと飲めた時は
お子様をほめてあげてくださいね!!



子供用の粉薬と食べ物の飲み合わせ一覧

種類	商品名	におい	味	混ぜたらどうなる？	
				大丈夫 ○	ダメかも ×
抗菌、抗ウイルス薬	エリスロシンドライシロップ	バニラ	甘い		
	クラバモックスドライシロップ	ストロベリー	甘い		
	クラリスドライシロップ	ストロベリー	甘い		
	ジスロマック	フルーツミックス	オレンジパイ		
	タミフルドライシロップ	フルーツミックス	苦い		
	メイアクト細粒	バナナ	やや苦い		
	ワイドシリン細粒	フルーツミックス	甘い		
抗アレルギー薬	オノンドライシロップ	無し	甘い		
気管支拡張薬	テオドールドライシロップ	すもも	甘い		
	ホクナリンドライシロップ	無し	甘い		
鎮咳去痰薬	アスベリン散	無し	少し甘い		
	ムコダインドライシロップ	ピーチ	甘酸っぱい		
	ムコサルドライシロップ	ヨーグルト	甘い		
解熱・鎮痛薬	カロナール細粒	オレンジ	甘い、後から苦い		
消化器用薬	ナウゼリンドライシロップ	無し	弱い甘み		

イラストの説明

ココア	プリン	ミルク	アイス	お茶
ヨーグルト	リンゴジュース	オレンジジュース	乳酸菌飲料	スポーツドリンク

(出典 日経ドラッグインフォメーションオンライン、各種ホームページ、製薬会社メディカルインフォメーションセンター、PMDA資料等)

五島中央病院 外来等診療担当表

(R6.10.1~)

科	曜日		月	火	水	木	金
	区	分					
内科	総合診療科		院長	前田 隆浩	野中 文陽 (糖尿病外来)	宮田 潤 (第1.3.5) 永田 康浩 (第2.4 9:30~)	
	旧患	新患	貝原 宗平 (循環器)	瀬戸口 大地 (呼吸器)	今西・高木 (血液)(腎臓)	山元 勝悟 (消化器)	田島 和昌 (消化器)
		1診		今西 大介	貝原 宗平	今西 大介	山元 勝悟
		2診	田島 和昌	高木 博人	高木 博人	高木 博人	松本 和幸
		3診	谷 真太郎	澤 健一	谷 真太郎	岩永 真太郎	貝原・瀧本
		4診	瀬戸口 大地	リウマチ	山下 耕輝	瀬戸口 大地	山下 耕輝
		7診					澤瀬 篤志
		処方・予約外	松本 和幸	澤瀬 篤志	澤 健一	谷 真太郎	瀬戸口 大地
		救急担当	高木 博人	貝原 宗平	山元 勝悟	山下 耕輝	今西 大介
		人間ドック	長置 美穂	長置 美穂	長置 美穂	松本 和幸	長置 美穂
		内視鏡透視	山元・岩永・澤	山元・田島・岩永	田島・岩永	長置・澤	岩永・澤
	腹部エコー				放(長置 健司)		
	心エコー・運動負荷		谷 真太郎		田島 和昌		
	救急担当	澤 健一	瀬戸口/山下	松本 和幸	貝原 宗平		
	B S	呼吸器内科医師			澤瀬 篤志	岩永 真太郎	
C S		消化器内科医師	消化器内科医師	消化器内科医師	呼吸器内科医師		
心カテ		貝原・谷		貝原 宗平			
その他		カンファランス (17:00~2階講義室)		物忘れ外来: 院長・宮田・永田 (14:00~15:30)			
診療応援	三井 栄 診療所	(第2・第4水曜日)	玉之浦 診療所	(水曜日午後:高木)			
特殊外来	脳神経内科 油症外来	(第1木曜日・第2水曜日) (第2・4金曜日午前)	診療場所:皮膚科				
整形外科	新生児検診				高平 祥太郎	江良 允	
	1診(旧患)	高平 祥太郎	高平 祥太郎	江良 允	大崎 幸平	江良 允	
	2診(新患)	江良 允	大崎 幸平	高平 祥太郎	江良 允	高平(第1・3) 大崎(第2・4・5)	
	3診(包交・処置)	大崎 (9:00~)	江良 允	大崎 幸平	高平 祥太郎	大崎(第1・3) 高平(第2・4・5) 大崎(第1・3・5) 高平(第2・4)	
	病棟	大崎 幸平	江良 允	大崎 幸平	高平 祥太郎	高平(第2・4)	
午後	手術	手術	手術・回診	手術	手術		
特殊外来		乳児検診 担当医					
外科	1診	北島 正親	林田 浩太郎	手術	北島 正親	井上 啓爾	
	2診	萩原 朋也	井上 啓爾		林田 浩太郎	北島 正親	
	外科エコー	井上 啓爾				林田 浩太郎	
	外科透視	井上・林田・萩原	井上・北島・萩原				
	午後	手術	手術	手術	手術	手術	
特殊外来	乳腺外来	小児外科 (第4木曜日)			乳腺外来		
産婦人科	外来(予約)	阿部 修平	近藤 さやか	近藤 さやか	阿部 修平	近藤 さやか	
	外来(予約外)	近藤 さやか	阿部 修平	阿部 修平	近藤 さやか	阿部 修平	
精神科	旧患	1診(8:30~)	中野 健	小田 孝	三宅 通	小田 孝	
	2診(9:30~)	三宅 通	中野 健	小田 孝		三宅 通	
	新患・病棟	小田 孝	三宅 通	中野 健	三宅 通	中野 健	
診療応援					奈留医療センター(第1・3) 中野 健		
小児科	午前	外来(予約外)	山元みいる・応援医師	瀬戸口麗沙・応援医師	山元みいる・応援医師	瀬戸口麗沙・応援医師	
	病棟	瀬戸口 麗沙	山元 みいる	瀬戸口 麗沙	山元 みいる	瀬戸口 麗沙	
	午後	外来(予約)	瀬戸口 麗沙	山元 みいる	瀬戸口 麗沙	山元 みいる	
	病棟・救急担当	山元 みいる・応援医師	瀬戸口麗沙・応援医師	山元 みいる・応援医師	瀬戸口麗沙・応援医師	山元 みいる・応援医師	
	乳幼児健診	4 か月 検診	1 か月 検診	乳幼児健診(院外)	乳幼児健診(院外)		
臨床心理士外来(予約制)		入江 望富美 神経外来(第2火) 里 龍晴	入江 望富美 予防接種外来	入江 望富美 循環器外来(第4木) 大塚 雅和	入江 望富美(第2金曜) アレルギー外来(第1金) 橋本 邦生		
専門外来				心療発達外来(第2木) 北島 翼	心療発達外来(第2金) 北島 翼 アレルギー外来(第4金) 湯田 愛		
眼科	外来	土井 祐介	土井 祐介	土井 祐介	土井 祐介	土井 祐介	
耳鼻科	午前	外来	松本 浩平	松本 浩平	松本 浩平(第2・4・5) 応援医師(第1・3)	松本 浩平(第2・4・5) 応援医師(第1・3)	
	午後	手術			松本(第1・3)		
	手術				松本(第2・4・5) 松本・応援医師(第1・3)		
泌尿器	外来 (新患受付時間:~10:30)	松田 剛		松田 剛	松田 剛	松田 剛	
	診療応援		第3 奈留医療センター				
放射線	CT読影等	長置 健司 千早 啓介	長置 健司 千早 啓介	長置 健司 千早 啓介	長置 健司 千早 啓介	長置 健司 千早 啓介	
	診療応援					第3 上五島病院	
皮膚科	外来		大学医師				
	特殊外来	油症外来	(第1水曜日の午後)				
脳外科	外来					長崎医療センター 医師(第1・第3・第5) 郡家医師(第2・第4)	

初診・再診受付 午前8:00~午前11:00
休診日 土日、祝日、年末年始
※診療科により受付・診療時間が異なる場合があります。

お問合せ TEL:0959-72-3181(代表) FAX:0959-72-2881

長崎県五島中央病院

